

平成18年度 施策評価表

所属 28100000
教育委員会 指導室

施策	1859 豊かな心の育成				
区分					
対象	区立の小学校・中学校 児童・生徒及びその保護者				
施策意図	社会生活のルールを学び、悩みを解決する中で、心豊かな学校生活を送っている				
現状と課題	社会の基本的ルールを守れない子ども、良好な人間関係を築くことができない子どもが増加している。そこで、児童・生徒に自然体験や宿泊を伴った集団生活など多様な体験をさせ、社会性や協調性を身に付けさせるとともに、学校生活が児童・生徒にとって、より充実したものとなるよう工夫する必要がある。				
成果指標	1：学校生活に満足している児童・生徒の割合（確かな学力の定着度調査の調査項目）2：あいさつや工夫などの実践している児童・生徒の割合（確かな学力の定着度調査の調査項目）				
目標達成状況		平成17年度	平成18年度		
	成果指標1 [%]	予定	75.00	76.00	
		実績	77.00		
	成果指標2 [%]	予定	64.00	65.00	
		実績	68.00		
	成果指標3 []	予定			
		実績			
	トータルコスト (千円)	予定		709,290	
		実績	794,390		
	施策の位置付け	区の関与度合	区中心。教育振興ビジョンの重要な施策の一つが、子どもたちの豊かな心の育成であるとともに、子どもが抱える悩みや不登校に関する専門的な教育指導は不可欠である。		
区民ニーズへの貢献		大きい。児童・生徒が悩みを解決し、心豊かに、互いに思いやりながら学び、地域で生き生きと生活することは、保護者だけでなく地域社会や区民の強い願いである。			
成果向上の必要性		向上必要。児童・生徒に豊かな心を育成するためには、あいさつができることを基本としながら、規範意識の育成や奉仕活動等の体験活動を充実していくことが重要である。			
成果向上の容易性		容易ではない。学校教育において児童・生徒により多様な経験をさせていくことが重要であり、現在実施している各事業を継続・充実し、積極的な取組を推進する必要がある。			
位置付け総合評価	拡充。葛飾区教育振興ビジョンの重要施策である「豊かな心の育成」を図ることは、区民ニーズの高いものであり、公教育の使命である。豊かな心の育成に関する各事業を継続・充実・発展していくことは、重要であると判断している。				
施策目的達成のための事務事業	事業コード	名 称		トータルコスト(千円)	総合評価
	185914	C A P 講習会		6,849	6
	185909	サポートチーム等地域支援事業		1,825	5
	185911	教育相談		23,814	5
	185912	維持管理（総合教育センター）		151,302	5
	185913	適応指導教室運営		2,217	5
	185901	日光林間学園管理運営		156,771	4
	185902	あだたら高原学園管理運営		112,404	4
	185903	養護学校管理運営（保田養護学校）		110,146	4
	185904	中学校スクールカウンセラー派遣事業		20,665	4
185905	小学校スクールカウンセラー派遣事業		27,440	4	

【総合評価】6=拡充/5=継続/4=改善/3=再構築/2=縮小/1=廃止・休止/0=今回評価なし

平成18年度 施策評価表

所属 28100000
教育委員会 指導室

施策	1859 豊かな心の育成				
施策 目 的 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称	トータルコスト(千円)	総合評価	
	185906	連合行事	31,687	4	
	185907	移動教室、体験学習	106,330	4	
	185908	国際理解教育推進	23,774	4	
	185910	学校支援指導員派遣事業	19,166	4	

【総合評価】 6=拡充/5=継続/4=改善/3=再構築/2=縮小/1=廃止・休止/0=今回評価なし

コスト分析表

年 度 平成18年度

所 属 28100000

施 策 1859

教育委員会 指導室

豊かな心の育成

期 間 平成17年度 ~ 平成18年度

(単位：千円)

		NO	平成17年度	平成18年度			
予 定	財源内訳	国庫支出金	(1)		0		
		都道府県支出金	(2)		4,277		
		地方債	(3)		0		
		その他	(4)		7,495		
		一般財源	(5)		599,973		
	直接費	事業費	(6)		445,707		
	職員人件費	人件費	(7)		165,138		
		再雇用職員分	(8)		2,700		
		(職員数：賦課)	(9)		20.74		
		(職員数：配賦)	(10)				
		職員数合計(9)+(10)	(11)		20.74		
	調整額	間接費	(12)		0		
		(加算)減価償却費	(13)		42,329		
		(加算)金利	(14)		37,450		
		(加算)退職給与引当	(15)		15,966		
		(控除)コスト対象外	(16)		0		
		(控除)雑収入	(17)		0		
	調整額計 (13)+(14)+(15)-(16)-(17)	(18)			95,745		
	トータルコスト (6)+(7)+(8)+(12)+(18)	(19)			709,290		
実 績	財源内訳	国庫支出金	(20)	6,344			
		都道府県支出金	(21)	5,977			
		地方債	(22)	0			
		その他	(23)	7,455			
		一般財源	(24)	673,047			
	直接費	事業費	(25)	538,240			
	職員人件費	人件費	(26)	151,702			
		再雇用職員分	(27)	2,881			
		(職員数：賦課)	(28)	19.94			
		(職員数：配賦)	(29)				
		職員数合計(28)+(29)	(30)	19.94			
	調整額	間接費	(31)	0			
		(加算)減価償却費	(32)	42,329			
		(加算)金利	(33)	43,992			
		(加算)退職給与引当	(34)	15,246			
		(控除)コスト対象外	(35)	0			
		(控除)雑収入	(36)	0			
	調整額計 (32)+(33)+(34)-(35)-(36)	(37)	101,567				
	トータルコスト (25)+(26)+(27)+(31)+(37)	(38)	794,390				

施策名	豊かな心の育成
-----	---------

担当課： 指導室

施策の達成状況

【達成度評価】 小・中学校スクールカウンセラーによる家庭訪問等の充実、CAP講習会の中学校へのモデル実施など事業の充実に努めている。また、確かな学力の定着度調査によると宿泊行事によって児童・生徒の豊かな心が養われているという結果が出ている。学校支援指導員の小学校への配置も行うことにより問題行動の早期解決を図るなどの成果も上がっている。このように各事業の継続・充実を図ることによって、豊かな心の育成に向けた取組は、着実に成果が上がっている。

構成事務事業の施策成果貢献度 (事務事業を相対評価し、該当する位置に記載)

事務事業の成果向上の余地	大	CAP講習会	小学校スクールカウンセラー派遣事業	
	中	適応指導教室運営 日光林間学園管理運営 あだたら高原学園管理運営 養護学校管理運営(保田養護学校) 連合行事 移動教室、体験学習 国際理解教育推進 学校支援指導員 維持管理(総合教育センター)	中学校スクールカウンセラー派遣事業 教育相談	
	小	サポートチーム等地域支援システム推進事業		
		小	中	大
施策成果への貢献度				

構成事務事業の次年度方向性 (事務事業を相対評価し、該当する位置に記載)

事務事業の成果の増減方向	向上		小学校スクールカウンセラー派遣事業 CAP講習会	
	維持	日光林間学園管理運営 あだたら高原学園管理運営	適応指導教室運営 養護学校管理運営(保田養護学校) 連合行事 移動教室、体験学習 国際理解教育推進 学校支援指導員 教育相談 維持管理(総合教育センター) サポートチーム等地域支援システム推進事業	中学校スクールカウンセラー派遣事業
	減少			
		減少	維持	増加
事務事業のコストの増減				

【次年度方向性の考え方】 葛飾区教育振興ビジョンの重要施策である「豊かな心の育成」を図ることは、区民ニーズの高いものであり、公教育の使命である。したがって、確かな学力の定着にかかわる各事業を継続・充実していくことは、今後も重要であると判断している。
